

昭和四年度

農林省
指定水稲新品種育成試驗成績

宮城縣立農事試驗場

氣象表	正	真	行	誤	表	正	三	一
大	八	五	東	鄉	三	二	少	一
六	三	六	大	大	四	六	八	五
六	〇	六	一	二	一	一	一	一
五	九	七	八	八	五	五	八	八
一	五	一	五	七	五	五	一	四
大	八	九	一	一	五	五	二	三
一	六	七	七	二	六	六	少	一
一	六	九	一	一	三	三	二	二
氣象表	正	真	行	誤	表	正	三	一

- (一) 一般試驗經過、概要
 (二) 多肥栽培 = 依ル交配用品種選定試驗
 (三) 用水不足地栽培 = 依ル交配用品種選定試驗
 (四) 雜種第二代系統及個體選拔試驗
 (五) 標準栽培 = 依ル雜種第四代以後系統育成試驗
 (六) 多肥栽培 = 依ル雜種第四代以後系統育成試驗
 (七) 用水不足地栽培 = 依ル雜種第四代以後系統育成試驗
 (八) 標準栽培 = 依ル未固定系統生產力檢定試驗
 (九) 多肥栽培 = 依ル未固定系統生產力檢定試驗
 (十) 用水不足地栽培 = 依ル未固定系統生產力檢定試驗
 (十一) 標準栽培 = 依ル新品種決定試驗
 (十二) 多肥栽培 = 依ル新品種決定試驗
 (十三) 育成種配付

成績表

(一) 多肥栽培 = 依ル交配用品種選定試驗成績表

- (二) 用水不足地栽培 = 依ル交配用品種選定試驗成績表
 (三) 雜種第二代系統及個體選拔統計
 (四) 標準栽培 = 依ル雜種第三代選拔系統特性表
 (五) 雜種第四代以後系統群及系統選拔統計
 (六) 標準栽培 = 依ル雜種第四代以後選拔系統群及選拔系統特性表
 (七) 多肥栽培 = 依ル雜種第四代以後選拔系統群及選拔系統特性表
 (八) 用水不足地栽培 = 依ル雜種第四代以後選拔系統群及選拔系統特性表
 (九) 標準栽培 = 依ル未固定系統生產力檢定試驗成績表
 (十) 多肥栽培 = 依ル未固定系統生產力檢定試驗成績表
 (十一) 用水不足地栽培 = 依ル未固定系統生產力檢定試驗成績表
 (十二) 標準栽培 = 依ル新品種決定試驗成績表
 (十三) 多肥栽培 = 依ル新品種決定試驗成績表

昭和四年度水稻新品種育成試驗成績

(一) 一般試驗経過、概要

本年度ハ本事業開設後第三年目ニシテ各種試驗共ニ概シテ順調ニ進捗シ本年度ヨリ育成種ノ配付ヲ開始スル、運ビニ至レリ。苗代期中特ニ播種當時ヨリ五月中旬迄氣温低ク稻苗腐敗病ノ發生アリ加フルニ五月ニ十三日ノ豪雨ニ依リ約一晝夜間浸水セル等ノ危害アリタルモ幸ニ試驗ニ支障ナキヲ得タリ。苗ノ生育ハ平年ヨリ稍不良ニシテ加之移植當時低温ナリシ爲メ活着少シク遲延シタルモ七月月中旬以後八月中近年稀ナル高温多照ニシテ生育著シク昂進シ出穂期ハ前二ヶ年ニ比シ約五日促進セリ。九月ニ入り氣温一時低下シタルモ甚ダシク晚生ナルモノヲ除ク外其ノ影響極メテ輕微ニシテ成熟概シテ順調ニ進ミ成熟期ハ前ニヶ年^{平均}比シテ約五日進ミタリ。

一 目 的

(一) 多肥栽培ニ依ル交配用品種選定試驗

二 試 驗 方 法

(1) 供用面積
耐肥性強キ新品種ノ育成ニ供用スベキ人工交配用母本ヲ選定セントス

三 試 驗 方 法

(1) 供試品種數
七十品種

一反歩
二區制(甲區多肥栽培
乙區標準栽培)

一區面積二坪

三 試 驗 経 過、概 况

多肥栽培區ハ標準栽培區ニ比シ七八月中、高温多照ニ依リ莖葉格段ニ濃綠色ヲ呈シ生育著シク旺盛ニシテ出穗期ハ約二日遅延セリ。九月ニ於ケル氣温、一時的低

下ハ早生竝ニ中生品種ニハ影響極メテ少ナカリシモ晚生品種ハ之が爲メ成熟遲延セリ。殊ニ該傾向ハ多肥栽培區ニ於テ著シキヲ認メタリ。品種ニ依リテ稻熱病、螟虫ノ被害アリタレドモ極メテ輕微ニトジマレリ。

四、試験成績ノ概括

供試品種ノ耐肥性ノ判定ニアタリ畢ニ多肥栽培區ニ於ケル生育竝ニ生産能力ノミニ依レバ概シテ晚生品種が耐肥性強キガ如ク誤認セラレ早生品種ニ於テ之ヲ見逃ス虞アルヲ以テ之ヲ矯正センガ爲メ各品種ニツキ甲乙フコトヤセリ。之ガ比較表ハ成績ヲ比較對照シテ之ヲ行ニ甲乙兩區ノ成績ヲ概括シテ其ノ大勢ヲ判知センガ爲メ左ニ主要調査項目ニツキ各區ノ平均成績ヲ算出し掲記セリ。

セリ。

宮三

調査項目	単位	甲		乙		宮
		區(多肥栽培)	標準偏差	區(標準栽培)	標準偏差	
出穗期	日	(貰)二六、六一	六、一七	(土)九、二二	一、六一	平
穗揃日數	"	五〇、九一	"	四九、三	五、一八	六
成熟期	"	一〇、七、四三	"	九、八一	四八、四一	八月二四、八九
結實日數	本	二三〇、三	"	四四六	九、二六	五、二六
稈長	厘	一、二、七六	"	二、七七	一、〇、一七	九月一六、九一
穗數	本	三六、〇〇	"	二五、一四	二、六、一七	四八、四一
有効莖歩合	%	五八、〇〇	"	一〇、七、四三	九、八一	三六、八
穗重歩合	%	三六、〇〇	"	二五、一四	二、七七	五、三二
一株穗重	瓦	一、一、七六	"	一、一、七七	一、一、七七	一、一、七七
穗重歩合	%	一、一、七六	"	一、一、七七	一、一、七七	一、一、七七

多肥栽培區ハ標準栽培區ニ比シ出穗期、成熟期共ニ遲延シ穗揃日數、結實日數共ニ多ク稈長、莖數、穗數、有効莖歩合及ヒ一株穗重ニ於テ優レドモ穗重歩合ニ於テ劣レリ。

本年ハ前年ニ比シ特ニ多肥栽培區ニ於テ良結果ヲ見タリ。是レ主トシテ氣候、適順ナリシニ因由スルモノト思考ス。

次ニ供試品種、耐肥性ノ判定ニハ便宜上生産力ニ最モ関係深キ一株穗重ニツキ多肥栽培地ニ標準栽培兩區、比率(標準栽培區)、一株穗重ニテ多肥栽培區ノ一株穗重ヲ除シテ得タル商)ヲ索メ之ヲ基準トシ之ニ前記ノ比較成績ヲ参酌シテ耐肥性品種ヲ選定スルコト、セリ。該比率ノ大小ニ依リテ供試品種ヲ類別表示スレバ次、如シ。

品種、數	多肥栽培地ニ標準栽培兩區間ニ於ケル一株穗重ノ比率		計
	(%以上)	(%以上)	
一	五〇%以上	七五%以上	
二	五〇%以上	七五%以上	
八	一〇〇%以上	一二五%以上	
三四	一二五%以上	一五〇%以上	
一七	一五〇%以上	一七五%以上	
七	一七五%以上	一九〇%以上	
七〇	一九〇%以上	二一〇%以上	

列舉セバ次、如シ

宮六

品種名	別名	品種	種別	早生	中生	晚生
岩手早生愛國二(一四二)				嘉十三三九(愛媛)(一四二)		
八反三(岡山)(一一七)				八反五(兵庫)(一五八)	選二號愛媛(一五七)	
八反草(兵庫)(一五三)				八反草(兵庫)(一五三)	一水(愛知)(一五〇)	
愛國三(奈良)(一五〇)				愛國三(奈良)(一五〇)	愛國五(福島)(一五〇)	
善光寺(愛知)(一四五)				善光寺(愛知)(一四五)	出雲(廣島)(一四五)	
愛國穂(兵庫)(一四二)				愛國穂(兵庫)(一四二)	牛若(山口)(一三三)	
獅子不喰(兵庫)(一三八)				靜岡愛國一(靜岡)(一三八)		
關取(長野)(一三三)						
無芒愛國(長野)(一三三)				畿早九(山梨)(一三〇)		

叢書早七。(奈良)一一九 矢戸早生(島根)一一六
早穗増(熊本)一一五

備考

前記品種名、後ニ記セル括弧内、地方名ハ取寄先ヲ示スモノニシテ品種名ニ之ヲ冠シアルモノニハ之ガ記載ヲ省略セルモノアリ(以下做之)

前記品種名、後ニ記セル括弧内、數字ハ一株穗重ニツキ多肥栽培竝ニ標準栽培両區、比率ヲ示スモノトス。

(三) 用水不足地栽培ニ依ル交配用品種選定試験

一目的 耐旱性強キ新品種、育成ニ供用スベキ人工交配用母本ヲ選定セントス

二試験方法

宮八

(1) 供用面積

一反歩

(2) 供試品種數

五十四品種

(3) 試験區

左記ニ區制

甲區 用水不足地栽培(六月十八日一番除草後灌漑停止)

一區面積ニ坪

乙區 標準栽培

梗種梗概、通リ灌漑

三、試験経過、概況

本年夏期ハ近年稀レナル旱天續キニシテ六月下旬(用水不足地栽培區)灌漑停止後ヨリ八月中旬迄ニヶ月ニ亘リ降水量僅カニ五十六粍九分ニシテ之ヲ同期間ニ於ケル平年、降水量二百三十五粍九分ニ對比スレバ二十四%ニ過ギズ。用水不足地栽培區ニアリテハ六月下旬田面ニ亀裂ヲ生ジ七月上旬ニハ田面乾固シ七月十三日頃ヨリ品種ニヨリテハ日中(午前十一時頃ヨリ午後二三時頃)炎天下ニ葉ヲ卷縮スルヲ認メタリ。爾後日中葉ヲ

卷縮スル品種、數ヲ加ヘ八月上旬ノ高温旱天續キニ遇ヒ供試品種、大半ハ葉ヲ卷縮シ品種ニ依リテハ枯株ヲ出スニ至レリ。從ツテ其ノ生育著シク阻害サレ出穗期ハ標準栽培、モノニ比シ供試品種、總平均ニ於テ約二十日遅延セリ。八月下旬ヨリ九月ニ亘リ數降雨アリタル爲メ生氣ヲ恢復シ分蘖ヲハジメ生育少シク異常ヲ呈シ十一品種ヲ除ク外ハ遂ニ成熟期ニ達セズシテ終レリ。

前記ノ成熟期ニ達シタル十一品種ノ成熟期ヲ標準栽培ニ於ケル同上品種ノ成熟期ニ比較スルニ前者ハ後者ニ比シ約三十日遅延セリ。

四 試驗成績ノ概括

本年、如ク極メテ酷烈ナル旱魃ノ場合ニハ成熟期ニ達セズシテ枯死スルノ虞ナキヲ保シ難キヲ以テ七月十四日ヨリ八月十三日ニ至ル一ヶ月間毎日一日中炎暑最

宮九

甚シキ午後二時ヲ期シ用水不足地栽培ニ依ル各品種ニツキ葉ノ萎調程度ヲ調査シテ耐旱性判定ノ資ニ供スルコト、セリ。前記期間中七月二十九日ヨリ八月十二日迄(七月二十八日及ビ八月十三日ニ降雨アリタリ)ノ十五日間ハ全然降雨無ク晴天持續セルヲ以テ該期間ノ三分ノ一即チ五日以上葉ヲ卷縮セズシテ経過セル品種ヲ後表ニ掲記セリ。

更ニ前記ノ如キ酷烈ナル旱魃ニ遇ヒ生存ヲ全フシテ免ニ角幾分ニテモ結實セルハ耐旱性強キコト、一標徵ト見做シ得ベシ。今用水不足地栽培ニ於ケル各品種ニツキ其ノ結實狀態ヲ知ランガ爲メ一株穗重ノ多少ニ依リテ之ヲ類別表示スレバ次、如シ。

品種、數	株	穗	重(瓦)	計
三〇	〇一以上	一五以上	三〇以上	五四
三三	一一以上	一五以上	三〇以上	五六
一六	一六	一六	一六	一六

中 生	早 生	種 別	品 種	宮 一 二	名
陸羽田ニ(一五)	赤稻(朝鮮)(七)	1.	赤稻(朝鮮)(一八)	宮一	
多々祖(朝鮮)(七)	多々祖(朝鮮)(七)		早千葉錦四八(富山)(一八)	二	
小山早生(宮城)(五)	小山早生(宮城)(五)		上總コボレ(茨城)(一八)		
田優(陸稻)(一四)	田優(陸稻)(六七)		小山早生(宮城)(一五)		
龍祖(朝鮮)(九)	龍川(朝鮮)(五)		豊後一五(福島)(二六)		
龍川(朝鮮)(五)	龍祖(朝鮮)(二)		龍川(朝鮮)(二四)		
陸羽一二九(一五)	陸羽一二九(一九)		奥羽五(二二)		
愛達(朝鮮)(一六)	愛達(朝鮮)(一六)		エイジヨンテキ(朝鮮)(一七)		
白京祖(朝鮮)(一六)					

從前、成績ニ於テハ一株穗重ニツキ用水不足地栽培址ニ標準栽培兩區ノ比率ヲ索メテ耐旱性品種判定ノ基礎トシタルモ本年、如ク兩區ノ一株穗重ニ非常ナル懸隔アル場合ニハ強ヘテ之ヲ索ムルマデモナク其、傾向明ラカナルヲ以テ單ニ用水不足地栽培ニ於ケル絶對量ニ依ルコト、シ其ノ重量ヘ五瓦ヲ超エル品種ヲ掲記スル十五日間中五日以上葉ヲ巻縮スルコトナク経過スルモノ又下段亘ニ掲記スル品種名ハ一株穗重ヘ五瓦ヲ超ユルモノナリ。

備考	晚生	畿内ニ二(福島)一五	豐國七一(秋田)一五
	早生選一(栎木)一三	最上坊主四ニ(福島)三二	龜尾一(新潟)一五
	八頭四三(福島)五	波後長野一七	新庄内一(新潟)一五

前表上段ニ記載セル品種名，後ニ記セル括弧内ノ數字ハ夏期旱天十五日間ニ於テ葉ヲ巻縮スルコトナク経過セル日數ヲ示スモ，又下段ニ記載セル品種名，後ニ記セル括弧内ノ數字ハ一株穗重(單位瓦)ヲ示スモノトス。

前表ニ於テ上下兩段，品種名ハ全然一致スルモノニハアラザレドモ或程度近一致セルヲ認メ得ベシ。是レ本年ノ旱魃ハ比較的長期間ニ亘リタルタメ旱魃後恢復スルノ餘日ナク成熟期ニ入レルヲ以テ夏期旱天ニ委凋程度少ナカリシモノハ概シテ一株穗重モ多ク前記ノ如クノト考ヘラル。又前表所載ノ品種が早生竝ニ中生ニ於上下兩段ノ品種名，或程度近一致ヲ見ルニ至レルモノト考ヘラル。テ多ク晚生ニ於テ少ナキモノ亦旱魃長期ニ亘リタル結果ノト考ヘラル。要之前表所載ノ品種ハ旱魃ノ因由スルモノト思考ス。要之前表所載ノ品種ハ旱魃ノ因由スルモノト考ヘラル。又前表所載ノ品種が早生竝ニ中生ニ於長期間ニ亘リ場合ニ於ケル耐旱性品種トスベキモノ旱魃期間短カク其後恢復スルノ餘日アル場合ニ於テハ必ずシモ耐旱性強キモノナルヤ否ヤハ不明ナリ。之が決

(四) 雜種第三代系統及個體選拔試驗

一、
目的

雜種第三代ヲ處理シ系統育成試驗ニ供スベキ系統及
個体ノ選拔ヲ行ハントス。

二、試驗方法

(1) 供用面積
五畝步

(八) 試驗區	(口) 供試系統數
一區制	六組
一區面	九十一系統

八言
驗面

式儉至過，既兄

五亩步
六組 九十系統
一區制 一區面積 一坪半

三詒驗經過ノ根治

本試験ニ於ケル各系統、生育経過ハ概シテ順調ナリシ
モ」上總×衣笠早生ノ特殊早生系統ニ於テ不時出穗ヲナ
セルモノアリ又「上總×衣笠早生及愛國×亀ノ尾」所属
系統ニ於テ首糞熱ニ罹レルモノアルヲ見タリ。

四言駢古續

前記供試系統中、豊國×保村ハ稈長キニ過ギ、豊國×大場
短穂×大場ハ稈長ク晚熟ニ過グル傾向アリ。早熟ニシ
テ比較的短稈分蘖多キモノヲ選抜セリ。其ノ成績ヲ概
括表示スレバ次ノ如シ。

概評

評

長稟ナルモ早生型ニ於テ比較的有望ナルモ、アリ

卷之三

早生及中生型 乃テ知種ミテナ
望ナルモノアリ

長程ナレトモ早生及中生型ニ於テ比事
的有望ナルモノヲ見タリ

而痴性事ニテノアリトモアリ
ニ於テ有望ナルモノアリ

物語早生型ニ於テ有望ナルモノヲ見タリ

— 1 —

譲抜系統數 八
栽植系統數 一
約二十七%
ニ當レリ

												主要育種目的	
												交配番號	
												交配母	
												組合	
												系統數	
												系統數	
												選拔	
												概評	
合計		全		全		全		全		全		早熟多收良質	
		全		全		全		全		全		鴻	
		全五		全一		全七		全三		全二		一	
		上		愛國		短穗		大場		豐國		保村	
		早生		衣笠		龜尾		大場		大場		系統數	
九〇		一五		一五		一〇		二〇		二〇		一〇	
二四		四		五		四		七		一		四	
												長稈ナルモノ早生型ニ於テ短稈ニシテ有 的有望ナルモノアリ	
												長稈ナルモノ早生及中生型ニ於テ短稈ニシテ有 的有望ナルモノアリ	
												耐病性績弱キモノアリタルモノ早生型ニ 於テ有希望ナルモノアリ	
												特殊早生型アリタルモノ早生型ニ於テ有希望 ナルモノアリ	
												無ク早生型アリタルモノ早生型ニ於テ有希望 ナルモノアリ	

(五) 標準栽培ニ依ル雜種第四代以後系統育成試驗

雜種第四代以後ノ系統ヲ處理シテ未固定系統生産力検定試験ニ供スベキ系統ヲ育成セントス。

二、試驗方法

行共用面積
一反五畝步

(口) 供試系統數
七組 五百十系統

(八) 試 驗 区
一 區 制 一 區 面 積 一 坪 半 (但 シ 種 子 不

式僉圣過，既況

本試験ニ於ケル各系統ノ生育経過ハ概シテ順調ニシテ

病虫，被害極メテ少ナシ。唯九月十三日，

四、試驗成績，概括

詩集月考 卷之二
宮 一

前紀共試系統中免熱ニ過グルモノ倒伏シ易キモノヲ除

有言代言三経
日暮
ト認ムル系統ヲ

選抜セリ。其ノ成績ヲ概括表示スレバ次ノ如シ。

系 第 四 代	祥龜四二	新 仁 號	三 〇	一 二	有 望 ナ ル モ ノ ア リ
塗 河 一 三 二 伸 龜 四 二 一 〇 〇					
四 五					
中 生 型 ニ 於 テ 有 望 系 統 持 ニ 多 シ					

中生型ニ於テ稍、有望ナルモノアリ

早生及ビ中生ニ於テ有望系統アリ特
米質良好ナリ

全	陸羽一三二	陸羽四二	四六	一〇	早生及ビ中生型ニ於テ米質稍劣レドモ 有望ナルモノアリ
---	-------	------	----	----	-------------------------------

系全	陸羽一三二	酒井金子	七〇	一五
高 義 走 月 一 二 一 六	松 長 十 系 統 多 シ			

選拔系統數八栽植系統數，約二十九%ニ當レリ。

	交番號	配世代	交配組合	裁植系統數	選拔系統數	評
合計	全系	第四代	神龜四二新イ號	一〇〇	一二	晚熟ニ過グルモノ多シ 中生型ニ於テ稍有希望ナルモノアリ
	萬歲全	第五代	陸羽一三二新イ號	五三	一一	中生型ニ於テ稍有希望系統特ニ多シ
	陸羽一三二	陸羽一三二	酒井金子一三二	一三二	一六	早生及ビ中生型ニ於テ有望系統アリ 特ニ米質良好ナリ
五一〇	七九	陸羽四二	陸羽一三二	四六	一〇	早生及ビ中生型ニ於テ米質稍劣レドモ 有望ナルモノアリ
一四七	一一六	萬歲全	萬歲全	一一六	一五	早生型ニ於テ有望系統多シ 有望ナルモノアリ
		萬歲全	萬歲全	一一六	一一六	早生型ニ於テ有望系統多シ 有望ナルモノアリ

(六) 多肥栽培ニ依ル雜種第四代以後系統育成試驗

雜種第四代以後ノ系統ヲ處理シテ多肥栽培ニ依ル未固
定系統生產力検定試験ニ供スベキ耐肥性強キ系統ヲ育
成セントス。

二、試驗方法

(1) 供用面積

一反步
四組二百系統

(八) 試驗區 一區制 一區面積一坪半(但シ種子不足又八苗不足)爲メ一區面積ヲ縮少セルモアリ

三、試驗經過，概況

本試験ニ於ケル各系統ハ生育旺盛ニシテ出穂粒ニ成熟
ハ概シテ遲延セリ。七月下旬頃_三リ「信州金子×愛國」系
統ニ葉稻熱、發生アリ。次デ九月ニ入り「女波×選」及

「信州金子×愛國ニ穗首稻熱ノ發生アリ更ニ九月十三日
暴風雨ニ遇ヒ早中生ノ系統ハ倒伏セリ。

四、試驗成績，概括

前記供試系統中稻熱ノ罹病竝ニ倒伏ヲ免レ又ハ其ノ程度輕微ニシテ熟期適當ト認タルモノヲ選抜セリ。其ノ程

10

評

							交配號	番號
選拔系統數	栽植系統數	栽植系統數	父	母	代	代	交配組	交配組
八	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計	第五代	第四代	第三代	第二代	第一代	全系	鴻系	交配號
	全	全	上州選	信州金子愛	信州金子愛	全	全	番號
	陸羽一三二	酒井金子	選	國	國	全	鴻	交配號
二〇〇	四〇	四〇	二〇	四〇	四〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
六九	一二	一二	二	一八	一八	三七	三七	三七
	易キ傾アリ	中生型ニ有望ナルモノアレド倒伏シ	早生地ニ中生型ニ有望系統アレド耐病性稍弱キ傾向アリ	晚熟ニスギ有望ナルモノ稀少	中生並ニ晚生型ニ有望系統アリ			概評

(七) 用水不足地栽培ニ依ル雑種第四代以後系統育成試験

一目的

雑種第四代以後，系統ヲ處理シテ用水不足地栽培ニ依ル未固定系統生産力検定試験ニ供スベキ耐旱性強キ系統ヲ育成セントス。

二試験方法

(1) 供用面積

一反歩

(2) 供試系統數

三組 二百一系統

(3) 試験區

一區制 一區面積一坪半但シ種子不足又ハ苗不足ノ爲メ一區面積ヲ縮少セルモノアリ

三試験経過、概況

本試験、経過ハ既記用水不足地栽培ニ依ル交配用品種選定試験ノ場合ニ同ジク近年稀有ノ旱魃ニテ生育著シク阻害サレ稈長短力ク分蘖少ナク出穗成熟共ニ遲延シ

宮二一 宮二二

登熟極メテ不良ナリ。

四試験成績、概括

前記ノ旱魃ニ耐ヘ出穗粒ニ成熟、遲延少ナク結實比較的良好ニシテ耐旱性強シト認メタル系統ヲ選抜セリ。其ノ成績ヲ概括表示スレバ次ノ如シ。

概評

交番配

鴻系

奥系

合計

選拔系統數ハ栽植系統數ノ約二十三%ニ當レリ。

(八) 標準栽培ニ依ル未固定系統生産力検定試験

一目的

雜種第四代以後ノ系統育成試験ニ於テ選拔シタル系統ニツキ標準栽培ニ於ケル生産力ヲ比較検定シテ新品種決定試験ニ供スベキ系統ヲ選定セントス

二、試験方法

(1) 供用面積

(2) 供試系統數

ii) 試驗區

十組 百十四系統
三反歩

一區制 一區面積五坪

三、試験経過、概況

氣候適順ナリシ爲メ生育経過ハ極メテ順調ニシテ病虫被害亦極メテ少シ 成熟期ニ入り氣温一時低下シタルモ其影響輕微ニシテ完全ニ登熟セリ

四、試験成績、概括

成熟期比較的早ク收量多ク品質比較的良好ト認ムル系統ヲ選抜セリ 其成績ヲ概括表示スレバ次如シ。

合計	試験年次	番號及代	交配組合	系統數	供試系統數	評	第一年目		第二年目		第三年目		第四年目	
							母	父	母	父	母	父	母	父
							F ₆	F ₆	F ₅	F ₅	F ₅	F ₅	F ₅	F ₅
							陸羽二〇	陸羽一三二	陸羽一三二	陸羽一三二	陸羽一三二	陸羽一三二	陸羽一三二	陸羽一三二
一一四	六	九	六	九	三	一〇	一五	一二	三八	六	一〇	三	一〇	一〇
四四	三	四	三	一	七	六	四	中生米質中位收量多シ	中生米質中位收量多シ	早生乃至中生米質稍良好收量多キモノ少シ	早生乃至中生米質良好收量多キモノ少シ	中生米質中位收量多シ	早生乃至中生米質稍良好收量多シ	早生乃至中生米質良好收量多シ
							中生收量多キモ米質劣ル	早生米質良好收量比較的多キモナリ	早生乃至中生米質稍良好收量多シ	中生米質中位收量多シ	早生乃至中生米質稍良好收量多シ	中生米質中位收量多シ	早生乃至中生米質良好收量多シ	早生乃至中生米質良好收量多シ

前記供試系統中第一年目三十系統(系統名未一六八全十七〇全一七一全一七三全一七四全一七九全一八〇全二三五全二五三全二五九)

試驗年次						
第一年目	世番號	代及交配組				
雜質	F ₅	母父合				
陸羽一三二						
新イ號						
系統數	供試系統數					
一五	系統數	選拔				
六	系統數	選拔				
中生米實類多收倒伏易キモナリ	概評					

四、試驗成績、概括
成熟期比較的早々收量多々品質比較的良好ニシテ病虫
竝＝倒伏ヲ免レ又ハ其ノ程度輕微ナルモノヲ選拔セリ。
其ノ成績ヲ概括表示スレバ

三、試驗經過、概況
七、八月、高温多照ニ依リ生育極メテ旺盛ニシテ系統ニ
ヨリ葉稍熱ノ發生アルヲ見タリ。出穗成熟共ニ後レ殊
ニ九月ニ入リ氣温一時低下セル爲メ晚生系統ニ於テ著
シク成熟遲延セリ。九月中旬、暴風雨ニテ早中生ハ殆
シド全部倒伏セリ。

一、目的
(九) 多肥栽培ニ依ル未固定系統生産力検定試験
雜種第四代以後ノ系統育成試験ニ於テ選拔シタル系統
ニツキ多肥栽培ニ於ケル生產力ヲ比較検定シテ新品種
決定試験ニ供スベキ系統ヲ選定セントス。

二、試驗方法
(1) 供用面積
三反歩

(口) 供試系統數
い) 試驗區

十五組
一區制
一區面積五坪

宮二六
宮二五

全三六三全三七五全三七九全三八〇全三八一全三八三全三八四全三八五
全三九五全三九七全四〇六全四一ニ全四一三全四一九全四四二全四四三
全四四全四四七全四四九全四五〇 第二年目十四系統未一八七
全一九二全二〇二全二〇八全二一三全二一四全二五〇全二六六全二九八
全三〇七全三〇八全三一全三一全三一五全三一六合計四十四系統ヲ選
拔セリ。

第二年目											
全	全	全	全	鴻系	全	全	興羽	全	鴻雜	全	全
F ₁₁	F ₈	F ₈	F ₈	F ₆	F ₅	F ₅	F ₆	F ₆	F ₆	F ₆	F ₅
愛國	豊國	女渋	女渋	上州	陸羽一三二	陸羽一三二	陸羽二〇	大場	大和力	劍	陸羽一三二
福富	島島	亀尾	大場	愛國	酒井金子	新イ號	白河五	六	藤早生	大和力	酒井金子
一一一	一一一	一一一	一一一	五七	一一一	一六	一六	三	早生	一	一五
一一一	一一一	一一一	一一一	二三	三三	七二	六二	一	中生	三	二二
									早生乃至中生米質劣れども收量多シ 中生米質劣れども多收倒伏シ易キモノアリ		中生米質劣れども好アルモノアリ
									早生及中生多收倒伏シ易キモノアリ 早生乃至中生收量多ケレドも米質劣ル 中生得長ク倒伏シ易シ		中生米質劣れども收量多シ

前記供試系統中第一年目二十五系統(系統名未一九二、全一九三
全二〇九、全二一〇、全二一三、全二一四、全二一五、全二一六、全二二一、全二二四、
全三二五、全三二六、全三二八、全三三〇、全三三六、全三三七、全三三八、全三三九、
全三四一、全三四六、全三四九、全三五一、全四二九、全四三〇、全四三四) 第二
年目十五系統系統名未二一全二三、全二二五、全二三四、全二四〇
全二四五、全二四九、全二五八、全二六〇、全二六二、全二六六、全二九一、全三一三
全三一四、全三一五合計四十系統ヲ選抜セリ。

一、目的

(二) 用水不足地栽培ニ依ル未固定系統生産力検定試験

雜種第四代以後ノ系統育成試験ニ於テ選抜シタル系統ニツキ用水不足地栽培ニ於ケル生産力ヲ比較検定ニテ新品种決定試験ニ供スベキ系統ヲ選定セントス。

二 試驗方法

(1) 供用面積

(口) 供試系統數

一反步
十組 四十三系統

(八) 試驗區

三、試驗經過、概況

本試驗，經過八既記用水不足地栽培二依爾交配用品種

選定試験及系統育成試験、場合ニ同ジク旱魃ノ爲メ生育阻害サレ出穗成熟共ニ遲延シ登熟不良ナリ。併尓ラ前記試験ノ一本植ナルニ反シ本試験ハ三本植ナルヲ以テ旱害ノ程度ハ幾分輕微ナルヲ認メタリ。

一
如

宮二九

武會年次

馬年次

一年目

10

100

卷之三

100

1

1

1

1

計

前記

全
再
言
行

八

前記供試系統全部第一年目中十六系統系統名
未全六全七全三七全四七全五四全五六全五八全五九

全六二全六三全七三全八六全九三全九八全一四五ヲ選拔

セル

(二) 標準栽培ニ依ル新品種決定試験

一 目的

未固定系統生産力検定試験ニ依リテ選出シタル系統ニツキ生産力並ニ實用的形質ヲ調査シテ新品種ノ選定ヲナサントス。

二 試験方法

(1) 供用面積

一反歩

(2) 供試系統數

五組十系統

(3) 試験區

二區制

一區面積十坪(但シ圃場ノ都合ニ依リ比較用竝ニ標準品種ハ五坪トセリ)

三 試験経過ノ概況

(1) 供試系統數

五組十系統

宮三一

宮三二

本試験ノ経過ハ既記標準栽培ニ依ル未固定系統生産力検定試験ノ場合ニ同ジク氣候適順ナリシ爲メ生育経過ハ極メテ順調ニシテ病虫ノ被害亦極メテ少シ。成熟期ニ入り氣温一時低下シタレドモ其ノ影響輕微ニシテ孰レモ完全ニ登熟セリ。

四 試験成績ノ概括

本試験ノ成績ヲ概括通覽スルノ便宜上後記ノ成績中主

要事項ヲ摘記セリ。

東北	愛國	國富	新大野氏整	陸羽二。標準	系統名	父	母	交配組合	月出穗期	月成熟期	穀長	穂長	穂數	本重量	反當玄米量	率	標準比率	反當玄米量	石	標準比率	反當玄米量	石	標準比率	品質
八一七	八一二	八一〇	八一八	八一八	八一〇	八一九	八一九	八一九	八月	九月	九二九	九二九	一〇六	九六	二一三	二一三	二一四	九	一三	一三	一三	一三	上中	
一九一〇	九三〇	九三〇	九二九	九二九	九二九	九二九	九二九	九二九	九月	十月	九二九	九二九	一〇六	九六	二一三	二一三	二一四	九	一三	一三	一三	一三	上中	
九二一八	九二一八	九二一八	九二一八	九二一八	九二一八	九二一八	九二一八	九二一八	九月	十月	九二一八	九二一八	一〇六	九六	二一三	二一三	二一四	九	一三	一三	一三	一三	上中	
一八三	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	九月	十月	九二一八	九二一八	一〇六	九六	二一三	二一三	二一四	九	一三	一三	一三	一三	上中	
一七二八	一九一〇	一九一〇	一九一〇	一九一〇	一九一〇	一九一〇	一九一〇	一九一〇	九月	十月	一九一〇	一九一〇	九二九	九二九	九二九	九二九	九二九	九	一三	一三	一三	一三	上中	
一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	九月	十月	一一一〇	一一一〇	九二九	九二九	九二九	九二九	九二九	九	一三	一三	一三	一三	上中	
一一〇三	一一〇三	一一〇三	一一〇三	一一〇三	一一〇三	一一〇三	一一〇三	一一〇三	九月	十月	一一〇三	一一〇三	九二九	九二九	九二九	九二九	九二九	九	一三	一三	一三	一三	上中	
一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇	九月	十月	一一三〇	一一三〇	九二九	九二九	九二九	九二九	九二九	九	一三	一三	一三	一三	上中	
一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇	九月	十月	一一一〇	一一一〇	九二九	九二九	九二九	九二九	九二九	九	一三	一三	一三	一三	上中	
一一〇一	一一〇一	一一〇一	一一〇一	一一〇一	一一〇一	一一〇一	一一〇一	一一〇一	九月	十月	一一〇一	一一〇一	九二九	九二九	九二九	九二九	九二九	九	一三	一三	一三	一三	上中	

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
一〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	一〇	九	八	七	六	五	四
"	森田早生	東郷Ⅲ	"	"	陸羽一五	"	"	陸羽三六	"	"	八一四	一〇一八四	一〇一八四	八一三	八一五	八一五
"	陸羽一三三	陸羽二〇	"	"	八一五	一〇一六	一〇一七	八一七	八一七	八一五	一〇一六	九三一九一	九三一九一	八一三	八一五	八一五
八一三	八七	八一三	九六	一〇一六	一〇一七	九六一七五	九六一七五	九六一七五	九六一七五	九六一七五						
九三	九二四	九三	九七	九五	九五	一八一	一八一	一八一	一八一	一八一	一八一	一三一ニ	一三一ニ	一三一ニ	一三一ニ	一三一ニ
九五	八四	一六六	一八五	一八五	一八五	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一一	一一一一	一一一一	一一一一	一一一一
一九五	一四	一八	一五	一五	一五	一〇八四	一〇八四	一〇八四	一〇八四	一〇八四	一〇八四	二二〇九	二二〇九	二二〇九	二二〇九	二二〇九
一四	二〇八	二二〇	九六	九六	九六	九五	九五	九五	九五	九五	九五	九八二九一	九八二九一	九八二九一	九八二九一	九八二九一
九六	九七	九七	九六	九六	九六	九五	九五	九五	九五	九五	九五	九八二八七	九八二八七	九八二八七	九八二八七	九八二八七
二八六	二八九	二八九	二八九	二八九	二八九	二七九	二七九	二七九	二七九	二七九	二七九	二八八九七	二八八九七	二八八九七	二八八九七	二八八九七
九六	九七	九七	九七	九七	九七	九六上	九六上	九六上	九六上	九六上	九六上	九八中上	九八中上	九八中上	九八中上	九八中上
二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下	二下

前記供試系統ハ標準品種陸羽ニ〇號ニ比シテ概シテ早熟ナルヲ以テ收量ハ之ニ劣レルモ比較用品種ニ比シテ概シテ優良ナル成績ヲ示セリ。本年ハ第一年目ナルヲ以テ尚一年繼續試験ノ上優劣ヲ決定セントス。

(二) 多肥栽培ニ依ル新品種決定試験

一目的

未固定系統生產力検定試験ニ依リテ選出シタル系統ニツキ多肥栽培ニ於テ生產力竝ニ實用的形質ヲ調査シテ耐肥性強キ新品種ノ選定ヲナサントス。

二 試験方法

(1) 供用面積

一反歩

(2) 供試系統數

六組十系統

(3) 試驗區

二區制

一區面積十坪(但シ圃場ノ都合ニ依リ比較用竝ニ標準品種ハ五坪トセリ)

三 試験経過、概況

氣候適順ナリシ爲メ生育旺盛ニシテ稈長長々今葉多ク莖葉著シク繁茂シタレドモ病虫ノ被害極メテ少々唯九月中旬、暴風雨ニヨリ大部分倒伏セリ。出穂成熟共ニ遲

延シタレドモ登熟概シテ完全ニ行ハレタリ。

四、試驗成績，概括

本試験ノ成績ヲ概括通覽スルノ便宜上重複ノ嫌アレド

後記、成績中主要事項ヲ摘要セリ。

統	名
母	交
父	合
月	出穀斯
日	成穀斯
月	穀長
日	穀長
本	豐

宮 三五

前記供試系統中六系統(系統名未二八、全三六、全五〇、全五
四、全六二、全大三)ヲ選拔セリ。

(三) 育成種，配布

昭和二年及同三年、兩年ニ亘リ施行シタル標準栽培ニ
依ル未固定系統生産力検定試験、結果優良ト認メタル
左記十系統ヲ福島、岩手、山形、秋田及青森、五縣ニ配布セ
リ。其ノ系統名配布先及配布數量左記、如シ。

	合計	一號	二號	三號	四號	五號	六號	七號	八號	九號	一號	合計	系統名
東北	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	一	二	配布先
福島	一〇												
岩手山	一〇	二										二	合
形秋田	一〇						二				二	二	
合青森	一〇						二	二	二	二	二	二	合
合	一〇						二	二	二	二	二	二	
合計	五〇	四	二	二	八	二	八	六	八	八	二	二	

備考 前記系統八本年新ニ配布セルモノナリ。

成績表
昭和四年度

一多肥栽培二农儿交配用品種選定試驗

昭和四年度

甲區 多肥栽培

易見

(二) 生育調查

卷之三

一	八	六	大	六	大	常	五	八	一	矢	戶	早	生	一
一	四	六	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	四	八	九	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
一	三	八	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
九	九	九	八	九	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
四	三	三	五	二	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
九	九	九	八	九	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
七	五	四	六	四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
七	五	三	五	五	四	五	三	三	七	六	五	六	一	五
一	〇	一	〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	二	二	一	八	二	二	五	三	一	〇	一	〇	一	〇
五	五	四	五	四	五	五	五	五	五	四	五	七	四	六
三	二	九	三	九	五	五	五	三	五	八	三	四	三	五
II	少	II	II	II	II	II								
II	II	II	少	II										
II	II	中	多	II	中	多	中	II	II	II	II	多	中	II

南
芳

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	
三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十		
四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十			
五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十				
六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十					
七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十						
八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十							
九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十								
十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十									
十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十										
十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十											
十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十												
十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十													
十五	十六	十七	十八	十九	二十														
十六	十七	十八	十九	二十															
十七	十八	十九	二十																
十八	十九	二十																	
十九	二十																		
二十																			

備考

甲區多肥栽培ニ於ケル特性調査成績ハ前記乙區標準栽培ニ於ケル全成績ト
全一ナルヲ以テ記載ヲ省略セリ。

一	三	二	番號	品種
四	〇			
薩	塩			品
摩	田			種
錦	一			，名
"	瘦		糯	梗
"	十		多	芒
			少	，
			長	芒
			短	，
"	密		疎	粒着
中	易		密	脫粒
中	細		難	稈
"	中		易	稈
長	中		細	稈
小	中		太	稈
"	十		剛	稈
"	三		柔	稈
			形	玄
			狀	米
			大	玄
			小	米
			多	心
			少	白
			多	腹
			少	白
			形	特
			質	殊
				備考

蒲考

番號		品種		種名		出穗期		穗數		成熟期		結實率		一株穗重		穗重%		穗重步稈		長穗數		有効莖%		步合%		備考					
二 一 三	二 一 二	一 四 四	七 五	大 二	一 三 五	一 四 六	一 六 五	一 二 一	五 八	一 二 大	一 一 五	一 五 一	二 二 九	二 二 〇	一 一 九																
愛	獅子	畿	奧	愛	愛	改	銀坊主	良	愛	大	森	早生	早生	矢戶早生	富	穂	穗	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國
穂	國	不喰	早	州	國	國	國	生	國	豐	取	豐	生	生	豐	增	重	增	重	增	重	增	重	增	重	增	重	增	重	增	
(一)																															
一 〇	一	一	一	〇	〇	〇	〇	二	二	一	二	一	三	三	三	三	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
〇 二	一	三	〇	一	二	一	三	一	一	〇	一	三	一	一	一	一	一	二	二	〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
一																															
二 五 〇	一	一	五	五	三	四	八	〇	一	五	一	四	五	五	五	五	一	五	一	五	一	五	一	五	一	五	一	五	一		
一 三 八	八	八	三	三	一	五	五	〇	一	三	〇	七	三	八	一	〇	七	三	一	三	一	〇	八	一	三	八	一	〇	八	一	
一 一 四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
一 三 二	五	二	五	一	一	〇	三	二	〇	〇	六	一	七	一	一	一	七	一	二	一	七	一	五	〇	八	一	三	八	一		
二 八	三	一	〇	九	七	四	三	〇	〇	六	一	七	一	一	一	一	七	一	二	一	七	一	五	〇	八	一	三	八	一		
八 〇	七	八	八	八	七	八	七	六	八	六	三	六	四	七	五	一	七	六	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
一 一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
二 一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
一 五 一	六	三	六	一	七	七	三	四	〇	一	五	一	四	一	一	一	九	一	一	一	九	一	一	一	一	一	一	一	一		
一 四 四	三	六	二	五	六	三	六	一	〇	一	五	〇	三	三	五	一	〇	一	七	一	一	一	四	一	一	一	四	一	一		
一 一	一	一	〇	九	二	〇	九	一	〇	一	〇	一	〇	一	〇	一	〇	一	〇	一	〇	一	〇	一	一	一	一	一	一		
一 一	一	一	六	二	三	〇	三	四	一	五	一	五	三	三	一	一	六	一	七	一	一	一	五	一	一	一	五	一	一		

(一) 圃場觀察

二、用水不足地栽培 = 依ル交配用品種選定試驗成績表
甲区 用水不足地栽培一番除草後灌水停止
昭和四年度

正
系
五
八
九

出穗期穂揃日数、成熟期結實日數、八標準区ト多肥区、差ヲ一株穂重穂重歩合
得長穂数有効茎歩合ハ標準区ト多肥区、比率標準栽培区ニテ多肥栽培区ヲ
除シタル箇ラ示スモノトス。

荀考

一	五	九	一	〇	六
改	七	銀	七〇	王	多
良	大	坊	子	摩	錦
場	主				玉
二	九	二	九	二	九
九	一	九	一	三	七
一	三	四	一	九	九
三	九	九	九	一	七
九	一	九	九	七	九
二	〇	九	一	九	九
九	九	二	八	八	〇
二	四		一		
一	一	七	一〇	七	一
タ	タ	タ	タ	タ	タ
ロ	リ	少	中	ロ	

乙區 標準栽培

番號		品種		品種名	
年數	供試	年數	供試	年數	供試
二	二	二	二	三	三
三	三	三	三	六	六
一	一	一	一	二	二
一	一	一	一	五	五
六	八	八	八	長穗	長穗
六	七	七	七	本穗數	本穗數
〇	〇	〇	〇	步有効基	步有効基
〇	〇	〇	〇	合全重	合全重
一	一	一	一	一株穗重	一株穗重
三	一	一	一	穗重	穗重
〇	一	〇	〇	穗重步合	穗重步合
〇	〇	〇	〇	穗重備考	穗重備考
〇	八	〇	〇		

南
方

(二) 生育調查

品種										番號
供試										品種名
年數										供試糧
八 四 豐 國 七	一 〇 八 柄 木 早	一 〇 九 閑 山	一 六 二 早 千 葉 錦 四	一 六 九 新 大	一 二 七 鏡 城	一 七 五 岩 手 鬼 將 軍	一 二 九 多 々	一 七 二 岩 手 二十 日 早 生 租 稻	一 二 八 赤 森	〇 標準 陸 羽 二 〇
二	二	二	三	二	二	二	二	二	二	二
一	一	一	八	不	八	九	不	九	一〇	七大
〇	一	七	八	大	九	〇	二	六	四	九大
七	一	一	八	八	八	九	一	八	一八	一大
八	二	二	八	九	八	九	一	八	九	一九
九	三	一	〇	九	一	八	一	八	六	三
一	二	四	八	八	三	八	一	八	二	長穗
二	八	九	五	一	〇	四	五	一	〇	一五
三	六	六	一	八	八	〇	一	九	八	一本
四	六	六	一	八	八	〇	一	九	八	穗數
五	六	六	五	七	四	六	五	二	九	本步
六	六	六	大	七	八	七	大	八	八	有效莖
七	五	五	大	三	〇	一	三	二	二	合
八	三	三	三	四	四	二	三	三	三	全重
九	六	六	六	五	七	四	六	五	九	一株
一	一	一	二	二	一	二	一	一	一	穗重
二	八	九	四	五	二	一	八	六	七	一株
三	三	三	三	二	三	二	二	二	二	平均
四	五	五	五	五	五	五	五	五	五	穗重
九	〇	三	三	三	〇	八	八	〇	七	步合
										備考
										十 二 四 九 一 均

番號		品種		品種名	
年數	供試	得	糧	長穗	長莖
二	二	二	九三	糧	長穗
八八	八四	一九六	大	糧	長莖
一八八	一六七	二一	本	數	穗數
一一一	一〇	一一	本	步	有効莖
五〇	五九	五八	合	全穉	一株
七二	大三	五六	穉	穗	一株
二三	八〇	一七	穉	穗	平均
二	二	二	二	穗重	穗重
三二	三八	三〇	步合		
				備考	

一五九	改	早熟多收良質	摩
一七〇	王	坊	錦
一〇七	銀	主	子
一一九	多	密	中
一七〇	大	中	中
一五九	改	易	太
一七〇	良	中	柔
一〇七	大	中	中
一一九	多	少	少

合計		栽培條件	主要育種目的	交配組合數	系統數	選拔系統數	合計	早生型	中生型	晚生型	合計	早生型	中生型	晚生型	合計	備考
標準栽培		早熟多收良質	交配組合	六	六	系統數	六	九〇	一	二〇	一	四	四	一	一	一
栽培		早熟多收良質	系統	六	九〇	早生型	九〇	一	二〇	一	四	四	一	一	二七〇	三一八
選拔		早熟多收良質	組合	六	九〇	中生型	九〇	一	二〇	一	四	四	一	一	四八	三一八
系統		早熟多收良質	晚生型	六	九〇	晚生型	九〇	一	二〇	一	四	四	一	一	三一八	三一八
選拔		早熟多收良質	合計	六	九〇	合計	九〇	一	二〇	一	四	四	一	一	三一八	三一八
系統		早熟多收良質	早生型	六	九〇	早生型	九〇	一	二〇	一	四	四	一	一	二七〇	二七〇
選拔		早熟多收良質	中生型	六	九〇	中生型	九〇	一	二〇	一	四	四	一	一	四八	四八
個體		早熟多收良質	晚生型	六	九〇	晚生型	九〇	一	二〇	一	四	四	一	一	三一八	三一八
數		早熟多收良質	合計	六	九〇	合計	九〇	一	二〇	一	四	四	一	一	三一八	三一八

四標準栽培ニ依ル雜種第三代選拔系統特性表 昭和四年度

(一) 圃場觀察

早熟多收良質	早熟多收良質	早熟多收良質															
鴻 (父)	鴻 (母)	鴻 (父)															
大 雜 七	短 穗	大 場	短 穗	大 場	大 場	大 場	大 場										
F ₃		F ₃		F ₃		F ₃		F ₃		F ₃		F ₃		F ₃		F ₃	
五	一	四	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	〇	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
五	三	四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八	七	八	九	七	二	九	八	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
三	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四
九	八	九	四	九	二	三	〇	六	九	七	五	四	三	二	一	〇	一
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
中	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
"	中	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"

(二) 生育及特性調查

宮 宮
八 九

		早熟多收良質				早熟多收良質			
		(父)早生笠		(母)愛國					
		鴻雜一五		鴻雜二一					
		(父) 早衣 生笠	(母) 上總	(父) 龜尾	(母) 愛國				
"	"	F ₃	/	"	"	"	"	"	"
八	八	八	七	六	三	六	三	六	五
九	七	三	七	四	七	八	六	三	三
長	長	長	七	八	八	八	八	八	二
一	一	一	一	五	五	四	四	一	一
五	五	六	五	七	四	五	四	二	九
七	八	八	八	八	八	八	八	八	八
八	八	八	八	八	八	八	八	八	一
九	九	九	七	七	九	一	三	三	一
二	二	九	七	九	一	一	一	一	八
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
三	四	二	三	八	〇	六	三	五	二
一	一	一	九	三	三	二	八	九	一
九	〇	七	九	三	三	二	九	一	四
一	一	一	九	九	九	九	九	九	一
九	九	九	九	九	九	九	九	九	〇
二	二	二	一	一	一	一	一	一	五
五	五	五	一	一	一	一	一	一	五
三	二	四	三	三	四	四	四	三	四
〇	〇	九	六	五	五	七	九	八	五
"	十	中	"	"	"	"	"	少	"
"	"	少	"	"	中	"	少	"	"
種	々	"	"	"	"	中	多	"	"

世 代		圃場觀察	
交配組合番號		交配組合番號	
(父) 樱井一三二		(母) 神龜四二	
標準栽培		標準栽培	
小水不足地栽培		小水不足地栽培	
多肥栽培		多肥栽培	
用水不足地栽培		用水不足地栽培	
合計		第五代	
小水不足地栽培		第五代	
多肥栽培		第五代	
用水不足地栽培		第五代	
合計		第六代	
小水不足地栽培		第六代	
多肥栽培		第六代	
用水不足地栽培		第六代	
合計		第七代	
小水不足地栽培		第七代	
多肥栽培		第七代	
用水不足地栽培		第七代	
合計		第八代	
小水不足地栽培		第八代	
多肥栽培		第八代	
用水不足地栽培		第八代	
合計		第九代	
小水不足地栽培		第九代	
多肥栽培		第九代	
用水不足地栽培		第九代	
合計		第十代	
小水不足地栽培		第十代	
多肥栽培		第十代	
用水不足地栽培		第十代	
合計		第十一代	
小水不足地栽培		第十一代	
多肥栽培		第十一代	
用水不足地栽培		第十一代	
合計		第十二代	
小水不足地栽培		第十二代	
多肥栽培		第十二代	
用水不足地栽培		第十二代	
合計		第十三代	
小水不足地栽培		第十三代	
多肥栽培		第十三代	
用水不足地栽培		第十三代	
合計		第十四代	
小水不足地栽培		第十四代	
多肥栽培		第十四代	
用水不足地栽培		第十四代	
合計		第十五代	
小水不足地栽培		第十五代	
多肥栽培		第十五代	
用水不足地栽培		第十五代	
合計		第十六代	
小水不足地栽培		第十六代	
多肥栽培		第十六代	
用水不足地栽培		第十六代	
合計		第十七代	
小水不足地栽培		第十七代	
多肥栽培		第十七代	
用水不足地栽培		第十七代	
合計		第十八代	
小水不足地栽培		第十八代	
多肥栽培		第十八代	
用水不足地栽培		第十八代	
合計		第十九代	
小水不足地栽培		第十九代	
多肥栽培		第十九代	
用水不足地栽培		第十九代	
合計		第二十代	
小水不足地栽培		第二十代	
多肥栽培		第二十代	
用水不足地栽培		第二十代	
合計		第二十一代	
小水不足地栽培		第二十一代	
多肥栽培		第二十一代	
用水不足地栽培		第二十一代	
合計		第二十二代	
小水不足地栽培		第二十二代	
多肥栽培		第二十二代	
用水不足地栽培		第二十二代	
合計		第二十三代	
小水不足地栽培		第二十三代	
多肥栽培		第二十三代	
用水不足地栽培		第二十三代	
合計		第二十四代	
小水不足地栽培		第二十四代	
多肥栽培		第二十四代	
用水不足地栽培		第二十四代	
合計		第二十五代	
小水不足地栽培		第二十五代	
多肥栽培		第二十五代	
用水不足地栽培		第二十五代	
合計		第二十六代	
小水不足地栽培		第二十六代	
多肥栽培		第二十六代	
用水不足地栽培		第二十六代	
合計		第二十七代	
小水不足地栽培		第二十七代	
多肥栽培		第二十七代	
用水不足地栽培		第二十七代	
合計		第二十八代	
小水不足地栽培		第二十八代	
多肥栽培		第二十八代	
用水不足地栽培		第二十八代	
合計		第二十九代	
小水不足地栽培		第二十九代	
多肥栽培		第二十九代	
用水不足地栽培		第二十九代	
合計		第三十代	
小水不足地栽培		第三十代	
多肥栽培		第三十代	
用水不足地栽培		第三十代	
合計		第三十一代	
小水不足地栽培		第三十一代	
多肥栽培		第三十一代	
用水不足地栽培		第三十一代	
合計		第三十二代	
小水不足地栽培		第三十二代	
多肥栽培		第三十二代	
用水不足地栽培		第三十二代	
合計		第三十三代	
小水不足地栽培		第三十三代	
多肥栽培		第三十三代	
用水不足地栽培		第三十三代	
合計		第三十四代	
小水不足地栽培		第三十四代	
多肥栽培		第三十四代	
用水不足地栽培		第三十四代	
合計		第三十五代	
小水不足地栽培		第三十五代	
多肥栽培		第三十五代	
用水不足地栽培		第三十五代	
合計		第三十六代	
小水不足地栽培		第三十六代	
多肥栽培		第三十六代	
用水不足地栽培		第三十六代	
合計		第三十七代	
小水不足地栽培		第三十七代	
多肥栽培		第三十七代	
用水不足地栽培		第三十七代	
合計		第三十八代	
小水不足地栽培		第三十八代	
多肥栽培		第三十八代	
用水不足地栽培		第三十八代	
合計		第三十九代	
小水不足地栽培		第三十九代	
多肥栽培		第三十九代	
用水不足地栽培		第三十九代	
合計		第四十代	
小水不足地栽培		第四十代	
多肥栽培		第四十代	

第四代興系

第五代

奥(父)四

陵羽一三二
四二

雜

F ₅	三	二	一	八
二	一	一	一	八
二	一	一	一	八
三	一	一	一	八
三	一	一	一	八
八	八	八	八	八

四三	九	〇	九	七	七	七	七	八	七	八	八	八	八	八	八	日
八八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	月
大七	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	日
八八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	月
七八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	日
三四三	〇	二	二	〇	四	三	二	三	三	三	三	三	三	三	三	日

三五	一	一	四	四	四	三	四	五	五	三	六	六	四	五	五	五	日
九九	一	一	九	〇	一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	数
一二	一	一	九	〇	一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	月
八五	一	一	〇	五	四	二	三	二	三	三	九	二	九	二	九	二	日
五五	一	一	四	五	五	五	五	五	五	四	九	一	四	九	一	四	数
一二	一	一	九	二	二	三	二	二	一	四	一	二	一	二	一	二	中
少中	一	一	一	一	一	一	少	少	少	中	少	中	少	中	少	中	中
少	一	一	一	一	一	一	一	一	一	中	一	一	一	一	一	一	中

多中	一	一	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
中	一	一	多	多	多	多	多	多	多	多	多	多	多	多	多	多	中

第五代
奧(父)四
陵羽一三二
四二
雜

(父)四
酒井金子
陵羽一三二
二四七
號

F₅
號
統

穗
出穗

穗
期穗

穗
揃期

穗
揃實

穗
成熟

穗
倒伏

穗
病害

穗
蟲害

穗
備考

宮
八八

中多

多

中少

中多

中少

中多

(二) 生育及特性調查

世代及交配組合系

(父) 神龜四二

標章

陸羽三二

番號

陸羽

三〇

四

一四

二〇

八

二〇

六

一〇

九

一〇

一〇

二四

一八

一〇

二四

一〇

二二

(母)		神龜四二									
變異		平均									
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
九因	一〇〇	九因	八九	九〇	八八	九一	八〇	八八	九三	九〇	八八
一八七	一七八	一八二	一八〇	一九四	一八九	一八七	一八四	一八一	一八二	一八〇	一八六
九	一	一	二	〇	九	一	九	九	八	九	九
二〇	二	二	二	二	一	二	一	二	一	二	一
一	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
梗	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
稀	"	"	稀	吉	"	稀	吉	稀	"	"	稀
極密	密	中	"	"	"	密	中	密	中	"	"
中	中	難	"	"	"	中	難	中	難	"	"
難	難	難	"	"	"	中	難	中	難	"	"
中	中	中	"	"	"	中	中	中	中	"	"
剛	剛	剛	"	柔	"	中	剛	中	剛	"	"
長	長	中	圓	"	"	"	"	"	"	"	"
大	大	"	"	"	"	"	"	中	大	"	"
少	少	少	少	少	少	少	少	吉	少	少	少
多	多	中	多	"	"	"	"	中	多	"	多

2
5

2
5

七、多肥栽培二依ル雜種第四代以後選拔系統群及選拔系統特性表 昭和四年度

宮一。九九

宮一〇二

備考

官一六五

第四代 鴻(必)石

系白

F4	一六一八	二二六九	九

F4	三〇四	/	

官一一〇

備考

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

F4	三三六	八	統

<table

九標準栽培ニ依ル未固定系統生産力検定試験成績表 昭和四年度

(一) 國場觀察 第一年目

舊考

病害虫害

系統發育
親代出穗期
返青
始穗期
抽穗期
成熟期
結實期

(二) 生育及粗收量調查

南
芳

15

富一

(三) 收量調查

宮一三
宮二四

(一) 圃場觀察

第二年目

系統番號	品	兩	親代	反當玄米全上等標精叔玄米叔	反當玄米全上等標精叔玄米叔	合	步合	品質備考
未	囚	八	歲	母量	母量	比率	容量石準比率	容量石準比率
全	囚	九	"	F5	一一一、八	九七二、九五	九九二六三三八三、一。五五中下	
全	囚	五	"	"	一一九、五	一〇二三〇、八一〇	三二五三三八八、八〇五二上中	
全	囚	五	"	"	一一八、一	一二三〇、八一〇	囚二五七三八囚八〇五囚中上	
全	囚	五	"	"	九九二九八	一〇〇、五八三八五	七八五二上中	

宮一二八

系統番號	品種	親本	世代	平均重量	反當率	全上對標	反當率	全上對標	容量石	容量石	精神性	玄米	糙米	重量	重量	重量	品質備考
一〇六〇	一〇九〇	一一〇〇	一〇三七	九一九	一〇二七	一〇五九	一〇〇五	一〇五九	一〇〇〇	一〇〇〇	九四	二五五	一二二九	一二二九	一二二五	一	
九八	一〇六〇	九八	九六	八七	九七	九五	九三	九三	二七八	一〇三二	二六三	三六八	二六七	三八九	二六七	一	
二六一	二六八一	六八二	六六八	六三九	六七〇	六六二	六六二	六六二	一〇〇〇	一〇〇〇	九七	二七九	三八四	三八八	三八八	八〇	
九九	一〇九九	九九	九八	八八	九八	九七	九七	九七	二八一〇	二八一〇	八八	二八四	二八四	二八四	二八四	五五	
二三〇	二三〇〇	二因三	二五七	二因二	二因二	二因二	二因二	二因二	二八一〇	二八一〇	二八一〇	二八四	二八四	二八四	二八四	五五	
三八七	三八七	三八七	三八五	三八四	三八四	三八四	三八四	三八四	二八一〇	二八一〇	二八一〇	二八四	二八四	二八四	二八四	五五	
七九	七九	八〇	七九	七七	七七	七七	七七	七七	二八一〇	二八一〇	二八一〇	二八四	二八四	二八四	二八四	五五	
五一	五一	五〇	五三	五〇	四五	五九	五九	五九	二八一〇	二八一〇	二八一〇	二八四	二八四	二八四	二八四	五五	
中上	中上	下下	下上	中下	下上	中下	中下	中下	二八一〇	二八一〇	二八一〇	二八四	二八四	二八四	二八四	中中	

(三) 收量調查

全 囚 五 大		未 囚 五 囚	系統番號
"	"	酒井 陸羽 金子 一三	品 種 親
"	"	F ₅	世 代
"	"	一	母 親
九 五	九 三	九 一	種 長穗
二 九	二 八	一 九	種 長莖
囚 一	八 之	九 之	穗數 本
七 九	一 二	二 一	穗數 步合
五 三	五 七	五 一	有芒 量
三 三	一 五	六 〇	無芒 量
〇 七	七 八	八 一	重 量
七 一	八 一	八 三	步 合
八 四	六 囚	囚 三	精 收
			備
			考

一一

官一三二

一〇. 多肥栽培＝依ル未固定系統生産力検定試験成績表 昭和四年度

第一回

第一年目

系統番號		品種		親代		母代		重量比率		容量石準比率		升量一升量		重量容量		級摺步合		品質備考	
全四五六	木四五五	酒井金子	孫羽三	F5	一〇五三	九一六七三	九一二七三	九三二四五三八一	七大四九中中	反當玄米	全上對標	反當玄米	全上對標	精版	玄米	級摺步合		品質備考	
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	反當玄米	全上對標	反當玄米	全上對標	精版	玄米	級摺步合		品質備考	
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	反當玄米	全上對標	反當玄米	全上對標	精版	玄米	級摺步合		品質備考	
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	反當玄米	全上對標	反當玄米	全上對標	精版	玄米	級摺步合		品質備考	
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	反當玄米	全上對標	反當玄米	全上對標	精版	玄米	級摺步合		品質備考	

官一三四

(2) 生育及粗收量調查

系統番號兩品

種親

世代平均

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

穗

(三) 收量調查

卷一

宮一四五

系統名號		兩品種	親世 代	夏反當玄米	上對標	反當玄米	全對標	精穀玄米	收量步合	品質備考
未四三五		稻 井	陸竹	一三二	品種	親	世 代	夏反當玄米	上對標	反當玄米
F5										
八八四一		重量	率	重量	率	重量	率	重量	步合	
大七		重量	率	容量	石	重量	率	重量	步合	
二二三		重量	率	容量	石	重量	率	重量	步合	
大八		重量	率	容量	石	重量	率	重量	步合	
二五五		重量	率	容量	石	重量	率	重量	步合	
三七七		重量	率	容量	石	重量	率	重量	步合	
七八九		重量	率	容量	石	重量	率	重量	步合	
五三五		重量	率	容量	石	重量	率	重量	步合	
下上		重量	率	容量	石	重量	率	重量	步合	

全	三	五	二	全	三	五	三	全	三	五	三	全	三	五	三
囚	四	六	四	六	四	六	四	六	四	六	四	六	四	六	四
九	四	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
一	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
七	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
三	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
八	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
九	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
一	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
二	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
一	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
三	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
大	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
三	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
三	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
囚	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
七	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
下	下	中	下	下	上	下	中	下	中	下	上	下	中	中	中

標準品名	系統番號	品種	兩親	生育及粗收量調查
一〇八年	全二四五八	穎	未二八二	系統番號
一一七八	全二三一五七	長穗	全二九九	品種
一二七	全二三一五七	長穗	全二九一	親世代
一七	全二三一五七	長莖	全二九九	F5
六二	全二三一五七	本數	全二九九	平均
三七	全二三一五七	穗數	全二九九	均
	全二三一五七	步勤	全二九九	穎
	全二三一五七	合	全二九九	長穗
	全二三一五七	反當量	全二九九	長莖
	全二三一五七	當量	全二九九	本數
	全二三一五七	反當量	全二九九	穗數
	全二三一五七	當量	全二九九	步勤
	全二三一五七	反當量	全二九九	合

標準品名	系統番號	品種	兩親	生育及粗收量調查
一〇八年	全二四五八	穎	未二八二	系統番號
一一七八	全二三一五七	長穗	全二九九	品種
一二七	全二三一五七	長穗	全二九一	親世代
一七	全二三一五七	長莖	全二九九	F5
六二	全二三一五七	本數	全二九九	平均
三七	全二三一五七	穗數	全二九九	均
	全二三一五七	步勤	全二九九	穎
	全二三一五七	合	全二九九	長穗
	全二三一五七	反當量	全二九九	長莖
	全二三一五七	當量	全二九九	本數
	全二三一五七	反當量	全二九九	穗數
	全二三一五七	當量	全二九九	步勤
	全二三一五七	反當量	全二九九	合

標準品名	系統番號	品種	兩親	生育及粗收量調查
一〇八年	全二四五八	穎	未二八二	系統番號
一一七八	全二三一五七	長穗	全二九九	品種
一二七	全二三一五七	長穗	全二九一	親世代
一七	全二三一五七	長莖	全二九九	F5
六二	全二三一五七	本數	全二九九	平均
三七	全二三一五七	穗數	全二九九	均
	全二三一五七	步勤	全二九九	穎
	全二三一五七	合	全二九九	長穗
	全二三一五七	反當量	全二九九	長莖
	全二三一五七	當量	全二九九	本數
	全二三一五七	反當量	全二九九	穗數
	全二三一五七	當量	全二九九	步勤
	全二三一五七	反當量	全二九九	合

宮一四九

(三) 收量調查

官一五四

第一

卷之三

二、用水不足地裁培ニ依ル未固定系統生産力検定試験成績表

官一五五

(二) 生育及粗收量調查

官一五八

(三) 収量調査

備考

卷一

第一年目

一二 標準栽培 = 依ル新品種決定試験成績表 昭和四年度

(二) 生育及粗收量調查

系統番號		品種		兩親	
		世代	平均	母本	父本
東北一〇號	品種	出穗始期	月日	穗期	穗期
薩翁一三二	平均	穗期	月日	穗期	穗期
F ₇	平均	穗期	月日	穗期	穗期
八一〇	八一〇	穗期	月日	穗期	穗期
八一三	八一三	穗期	月日	穗期	穗期
八一五	八一五	穗期	月日	穗期	穗期
五	九三〇	穗期	月日	成熟期	成熟期
四六	四六	穗期	月日	結實	結實
少	少	倒伏	數		
中	中	病害	(稻熱)	病害	
		蟲害	(螟虫)	蟲害	
		備考			

廿年
考

(三) 收量調查

全 石 號		東北九號		系統番號	
		陸 種 三 二	春 早 生	品 種 親	
		F7		世 代	
平均	已	里	平均	己	自
九	五	九	八	八	八
五	五	五	四	三	三
一	九	一	六	一	六
九	五	九	五	六	六
五	五	五	五	五	五
二	大	二	五	二	六
六	一	一	五	一	七
一	囚	囚	囚	囚	囚
五	五	五	七	七	七
五	囚	囚	囚	囚	囚
三	二	三	三	三	三
二	五	五	五	五	五
一	九	九	九	九	九
囚	囚	囚	囚	囚	囚
一	囚	囚	囚	囚	囚
囚	三	三	三	三	三
囚	三	囚	囚	囚	囚
囚	三	囚	囚	囚	囚

荀子

全八號	全七號	全六號	全五號	全四號	全三號	全二號
雁羽二〇	東鄉廿	"	"	"	"	酒井金子
平均	己巳	甲巳	平均	乙巳	己巳	平均
一九七	九〇三	九五三	一〇一	一〇一	九〇三	一〇一
一八五	八八五	一八一	一九一	一九一	一九一	一八八
二五	二四八	一八七	一二二	一二二	一二二	一九一
一五	一大四	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
大一	大四	五八	大一	五大	四五	五八
三二、四	三因八三	二九六五	三〇〇九	三二七一	三〇七八	三二五〇
一三八八	一四七九	一三九六	一三七一	一三六八	一三六八	一三五〇
四三	四二	四四	四五	四三	四五	四六

薩羽一三二

比

東北一號

愛國富

全二號

酒井金子

全三號

薩羽一三六

全四號

薩羽一三五

全五號

薩羽一三三

全六號

薩羽一三一

全七號

薩羽一三〇

系統番號

品種親世代

東北七號

薩羽四二

△八號

森田早生

全九號

薩羽一三三

全十號

薩羽二〇

前記成績中甲乙兩區ノ成績ニ著シキ差異アルモ、アルハ前年多肥栽培試験ニ供用セル圃場ヲ乙區ノ栽培ニ充當セルガ爲メニシテ從テ生產力ハ概シテ甲區ヨリモ乙區ニ於テ優レルヲ示セリ。

備考

品種備考

畠步合

畠比率

全二對標準

重量率

品種親世代

畠比率

全二對標準

重量率

宮一大九

一、多肥栽培二、依ル新品種決定試験成績表

昭和四年度

第一年目

國場觀察

全 二 九	未 二 八	比 陸羽一 三二	較 興羽一	比 上總ゴボレ	較 標準 陸羽二 〇	系統番號
	裏 福					品 両
"	島 信					種 親
	印					世 代
平 均	高 度	平 均	平 均	平 均	平 均	平 均
八 一 二 九	八 一 九 九	八 一 九 七	八 一 一 七	八 一 一 四	八 一 大 七	月 日 月 日
八 一 一 九	八 一 一 七	八 一 一 四	八 一 一 四	八 一 一 七	八 一 一 〇	月 日 月 日
八 二 〇	八 一 九	八 一 九	八 一 六	八 一 七	八 一 一	穂 楠 期
八 九	九 一 一 〇	八 一 一 〇	九 一 一 〇	八 一 一 〇	八 一 一 一	穂 楠 期
九 一 〇	九 一 一 〇	九 一 一 〇	九 一 一 〇	九 一 一 〇	九 一 一 一	穂 楠 期
五 〇	五 一	五 三	五 二	五 〇	五 三	穂 楠 期
多	甚 多	多	中	甚 多	少	倒 伏
少	中	少	少	少	中	病 害
多	中	中	中	多	中	稻 熱

廿
考

1

金		金		金		金		金		未		比		系統番號		
五	八	五	四	五	〇	三	大	二	九	二	八	廿羽	三二	品	兩	
陸羽	四二	陸羽	一二五	"	"	酒井	金子	陸羽	一夫	短穗	大場	"	"	敷島	福信	
"	"	"	"	F8	"	"	"	"	"	"	F9	"	"	"	"	
平均	己巳	平均														
一〇九	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇五	一〇五	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九
一九五	一九一	一九一	一九一	一九一	一九一	一九二	一九二	一九二	一九二	一九三	一九三	一九二	一九二	一九二	一九二	一九二
四五	九六	九六	九七	九四	二	四	〇	九	大	一八	一八	一九	一九	一九	一九	一九
二七	二八	二五	二六	二四	二七	二五	二八	二五	二三	二六	二八	二八	二七	二五	二六	二六
一七	一七	一七	一大	囚	七	一大	五	一七	一二	一二	一六	一七	一七	一九	一九	一大
六五	大一	大八	六一	五八	大三	大一	六〇	大一	囚七	囚八	五六	五六	大一	三七九五	六二	六二
三大五	三七三八	三五九一	三七八〇	三八九八	三大九	三七一	三七五〇	三七大八	三三七二	一二九八	三一五〇	三一五〇	三三九四	三三九四	三三九四	三三九四
一二九〇																
三六	三七	三八														

全 大 ○			全 大 七		
陸羽 二〇	東鄉 三	豐 國	陸羽 二〇		
"			"		
平均	乙四	甲四	平均	乙四	甲四
八	八	八	八	八	八
大	五	七	一	一	一
六	六	八	二	二	二
一	一	一	二	二	二
二	二	二	〇	〇	〇
八	八	八	八	八	八
一	一	一	二	二	二
五	四	五	一	一	一
九	九	八	九	九	九
九	九	九	一〇	一〇	一〇
二	二	八	一	一	一
七	六	五	五	五	五
四	四	四	一	〇	一
四	三	四	一	〇	一
甚多	甚多	甚多	中	中	中
多	多	多	少	少	少
牛	牛	牛	稍多	稍多	牛

全五〇		全三六		全二九		未二八		比一		較一		比一		較一		奧羽一		系統番號		
酒井金子	陸羽一三六	短穗	大場	"	"	敷島	福信	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	種親代	
F8	"	"	"	"	"	F9	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	裏反當玄米全上對標	
平均	乙己	甲己	平均	乙己	甲己	平均	乙己	甲己	平均	乙己	甲己	平均	乙己	甲己	平均	乙己	甲己	平均	裏反當玄米全上對標	
一〇三一	一一三六	一二〇〇	一〇六八	一二〇三	二〇六三	二〇六七	九〇三	九〇二七	九二七	一〇五四	一〇五〇	一〇八五	一〇八五	一〇九二	一一四〇	一一四〇	一一四〇	一一四〇	裏反當玄米全上對標	
一一〇一	九九	九九	八八	七八	七七	七六	七五	七六	八八	八八	八三	二八五	二九九	二九九	六七〇	六九〇	六九〇	六九〇	裏反當玄米全上對標	
二大九	六九六	三一三	二七九	二七一	二三〇三	二三四九	二四四	二五六	二六三	二六七	二六七	二五四	二八五	二八五	二八五	二三六	二三六	二三六	二三六	裏反當玄米全上對標
一〇一	九九	九九	九八	七八	七九	七六	七五	七六	八九	八九	八四	二七大	二七大	二七大	二四大	二四大	二四大	二四大	精收玄米	
二大七	二二三	二七九	二七大	二七大	二七大	二七大	二七大	二七大	二七大	二七大	二七大	二七大	三八一	三八一	三八一	三八一	三八一	三八一	一升重	
三八三	三八三	三八三	三七八	三七八	三七八	三七八	三七八	三七八	三七八	三七八	三七八	三七八	七六	七六	七六	七六	七六	七六	一升重	
七六	八〇	八〇	八〇	七九	七九	七九	七九	七九	七四	七四	七四	七四	七六	七六	七六	七六	七六	七六	重量	
五三	五五	五五	五五	五八	五八	五八	五八	五八	五二	五二	五二	五二	五一	五一	五一	五一	五一	五一	容量	
下上	四下	中中	中中	中下	中下	中下	中下	中下	中上	中上	中上	中上	上一下	上一下	上一下	上一下	上一下	上一下	呂質備考	

官一七五

全七〇	升大七	全六三	全六二	全五八	全玉因
陸羽二〇 東鄉皿	豐國	陸羽二〇	"	陸羽四二	陸羽二五
"	"	"	"	"	"
平均	平均	平均	平均	平均	平均
九〇〇	九〇九五	九〇九七	九〇九五	九〇六五	九〇九〇
大五五	八九	八七	八五	八三	八一〇
六三九〇	六八四	六九二	六七八	六二五	六八五
大七	大七	九〇二八一	九三二七四	九一八五四	九〇一〇
二大七三七七	二大七三七七	三七六	三七大	三八一	二大九三八三
七七	七七	七八	七九	七九	七七
玉二	玉二	五八	五五	五五	五五
上中	上中	上一下	上一下	上一下	中下

昭和四年氣象表

宮城縣立農事試驗場(宮城縣名取郡岩沼町)

融雪期日	寢雪期日	初霜期日	初霜期日	本年
三月十四日	三月三日	二月二十三日	三月二日	平年
—	—	二月二十日	二月一日	年